

お知らせ

お間違えのないように!

平成24年4月1日(日)から 長浜米原休日急患診療所が移転します!

長浜市保健センター(八幡東町)で開設している長浜米原休日急患診療所は、4月1日(日)から保健センター宮司分室(長浜市宮司町)に移転します。

【移転日】
平成24年4月1日(日)

【移転先】
保健センター宮司分室内
住所:長浜市宮司町1181-2

※3月25日(日)までは従来どおり長浜市保健センター(八幡東町)で開所しています。

日曜・祝日の内科・小児科の救急受診は、原則として長浜米原休日急患診療所へ。

※重症の恐れや、検査・入院の必要性がある場合は病院を受診してください。



【診療日】日曜・祝日・年末年始
【受付時間】8時30分~11時30分
12時30分~17時30分
【診療科】内科・小児科
【電話番号】65-1525

【持ち物】保険証/福祉医療券
お薬手帳/マスク/ナイロン袋
※感染症拡大防止のため、マスク着用にご協力をお願いします。

平日の問合せは市健康推進課(☎65-7779)

お知らせ

市立病院通信-11-

お元気ですか



市立長浜病院 外科 矢田 善弘 先生

このコーナーでは、市立長浜病院の医師の紹介を兼ねて、「普段の生活での予防法」など生活に役立つ「健康豆知識」を紹介しします。

胃がんについて
胃がんは、早期のうちに見つけられれば、ほとんど治癒できる病気であり、早期発見もほぼ確立された病気です。
最近の現状
かつては患者数、死亡数ともに、がんのなかで第1位でしたが、少なくなる傾向にあります。しかし、患者数では、まだ第1位です。し、死亡数では、第2位の、まだまだ侮れない病気です。
胃がんの原因
欧米ではまれな病気ですが、日本、中国、韓国、チリ、アイスランドに多いため、高塩分食品、喫煙、焼き魚の多食が関係しているといわれています。しかし、はつきりとした証拠はないようです。しかし、ピロリ菌の感染が、胃がんの原因の一つとして、はつきりとしてきました。
ピロリ菌感染は、胃がん

問 市立長浜病院(☎68-2300)代表

の確実ながん因子である世界保健機関(WHO)によって認定されました。最高の危険性を示す「グループ1」に分類されており、強力な発がん性で知られるタバコやアスベストと同じ分類です。
ピロリ菌感染者は、感染していない人より、胃がんになる可能性が、なんと約6倍も高いと報告されています。ピロリ菌をやっつけることで、感染した人も、胃がんのリスクを減らすことができます。
胃がんの治療
早期ですと、内視鏡切除、腹腔鏡手術などがあります。進行がんですと、開腹手術が一般的です。
胃がんのこれから
以前と比べ衛生環境がよくなったため、若い人のピロリ菌の感染がかなり減ってきています。胃がんは、さらに減っていくかもしれせん。しかし、中高年の感染率はまだまだ高いので注意が必要です。
市立長浜病院は、湖北地域のがん診療連携拠点病院として、予防、早期発見、治療などの活動を行っています。

市立長浜病院がん相談支援センターからのお知らせ

市立長浜病院 がんフォーラム2012 ~早期発見と早期治療~

- 【とき】2月19日(日) 13時30分~16時30分
- 【ところ】長浜文化芸術会館(大島町)
- 【内容】●講演「知っておきたいがん検診の基礎知識—がんで亡くなる危険を減らすために」
●パネルディスカッション「推奨されているがん検診—その早期発見と治療」
胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮頸がん
●講演「知っておきたい医療保険制度」

参加費 無料
どなたでも参加できます

がん相談支援センターの活動では次の活動を行っています。気軽にご利用ください。

1. 患者サロン「きらめき長浜」
がんになった苦しみ・誰も判ってくれない思い・がんになって得た学びなどをピアサポーター*と共に話し合い、アドバイスを得られる場です。1人で困っていないで勇気を出して参加してみてください。
※ピアサポーター…同じような境遇(がん)にある立場から、病気に対する理解を深め、ほかの患者さんを支えるための研修を受けた患者や家族の人たち。
【とき】毎月第3木曜日 13時~15時 【ところ】市立長浜病院講義室 【対象】がんの患者さん、ご家族
2. 貸出し図書・DVD
がん相談支援センターが選定した図書・DVDの貸出しを行っています。がんに関する正しい知識が得られるほか、治療費に関する本や気持ちを支える本など多数取り揃えています。
【貸出日時】月~金 9時~12時 【貸出期間】3週間
【貸出場所】市立長浜病院玄関 がん相談カウンター前

問 市立長浜病院 がん相談支援センター (☎68-2354<直通>、FAX65-2730、Eメールsoudan@nagahama-hp.jp)